

# 飯野川出張所だより

北上川・旧北上川の河川管理を担当しています

Vol.17  
令和7年 2月 25日 発行

## 七月豪雨支援に対する御礼状をいただきました

飯野川出張所管内維持業者（株）瀬崎組が令和6年7月26日から6日間、東北地方整備局新庄河川事務所管内（山形県）において、令和6年7月豪雨の災害対応のために排水ポンプ車及び照明車を派遣し、迅速な応急復旧に尽力したことから、新庄河川事務所長よりお礼状をいただきました。

### 実際の災害対応の様子



▲ 宅地内に溜まった水を排水ポンプ車で汲み上げています。  
場所：山形県最上郡大蔵村清水地内



▲ 道路復旧現場で24時間体制復旧活動支援のため照明車で照明作業を実施。  
場所：山形県最上郡戸沢村蔵岡地内

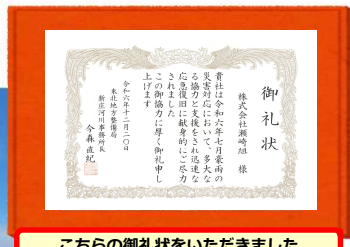
（株）瀬崎組の災害対応と新庄河川事務所のお気遣いに感謝し、記念撮影を行いました。また、飯野川出張所長から、「地元だけでなく、いつまでも、どこまで行っても喜ばれる企業・チーム・人であってください。」との激励の言葉がありました。



▲（株）瀬崎組代表者と飯野川出張所長との記念撮影



▲御礼状授与の様子



こちらの御礼状をいただきました





# 堤防に 穴!? すぐに安全を確保しました!

河川巡視において、豊里大橋直下流右岸において堤防に穴が確認されました。翌日早朝、周辺点検し、穴以外に異常がなかったため、土砂を投入し、締固めを実施しました。近くに畑や栗の木があったことから、餌を食べにきた小動物の踏み荒らしと考えられます。今後も要観察して参ります。

## ～“穴”発見から締固めを実施するまでの経緯 (作業報告より)～

- 周辺を確認した結果、
    - ① 動物の死骸 → 無し
    - ② 糞の有無 → 無し
    - ③ 堤防沈下及び亀裂等の有無 → 特に著しい沈下は無い 亀裂も無し
  - 気づいた点として
    - ① 穴は形状より動物による踏み荒らしとみられる。
    - ② 堤防下(堤外側)に栗がある。栗を食べにきたのではないか。
    - ③ 付近には畑もあり、餌を食べようと堤防を渡ってきたのではないか。動物の侵入路だったと推測される。
  - 最終処置として
    - ① 穴に土砂を投入し、締固めを実施。
    - ② 穴以外の周辺の土を探り、柔らかい場所においては再度締固めを実施。
- 作業時間：12月4日(水)  
朝7:30～9:00



よく観察して対処してるね

▼締固め処置前



▼締固め処置後



## ～北上川を遡上する秋サケについて～

例年、9月～1月末ぐらい迄、約4年間にわたり大海を回遊して大きく育った秋サケが、故郷の川で産卵するために遡上します。北上川にも秋サケが遡上してきますが、その一部は分流施設の魚道において捕獲され、人工ふ化放流事業を実施する漁協において採卵・受精後、ふ化した稚魚は放流可能なサイズまで育成され、春先の3月頃に、約4年後に回帰するのを願いながら、北上川に放流されます。



分流施設における秋サケ捕獲時の様子  
(平成26年ごろ)

このように、北上川や支川では秋サケの人工ふ化放流事業を実施しております。**許可を得ていない漁業者や一般の釣り人が、遡上している秋サケを捕獲する事は違法になりますので、絶対にやめましょう。**

ここ数年、秋サケの漁獲量は著しく減少しています。地球温暖化の影響で三陸沖の海水温が上昇し、秋サケの回帰を阻んでいると推測されています。とても身近な魚でしたが、最近は稀少な魚になっています。地球環境が元に戻って、たくさんの秋サケがまた戻ってくるといいな。



地元小学生による秋サケ稚魚放流の様子(平成26年頃)



飯野川出張所では「飯野川出張所だより」に掲載してほしい情報・写真の提供を募集しています!

『地元のお祭りを紹介してほしい』

『撮影した写真を載せてほしい』 など

**提供お待ちしております!**

### 《お問い合わせ》

国土交通省 北上川下流河川事務所  
飯野川出張所  
〒986-0102 石巻市成田字根岸山畑5-7  
TEL 0225(62)3102 FAX 0225(62)3183  
<https://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/>

★川や堤防の異常・変状などを発見されました、お手数ですがご連絡ください。



facebook



twitter



YouTube



★北上川下流河川事務所の公式SNSも是非ご覧ください! ↑